

市民のみなさんと共に実現してきました

日本共産党市会議員団

福祉・医療

◆ 国保料の値上げを抑制、値下げを求める

大幅値上げが計画されていましたが、値上げ幅を1人当たり数百円までに縮小(2009年3月議会)。値下げを求める9400筆の署名が提出されました。



◆ こども支援交流センターが完成(片山町、2007年)

◆ 障害福祉のサービス利用料について、市独自の助成(2008年7月～)

◆ インフルエンザワクチン接種で、住民税非課税世帯に助成



▲2010年11月24日の団体懇談会。21団体50人が出席されました。

これまでも定例市議会ごとに議員団として議会報告を行ってきました。あらためて、この4年間の議員団の主なとりくみについて報告します。



▲150の方が参加した2008年3月開催の医療シンポジウム。医療関係者や市民など、各分野からのご意見をお聞きし、議会できりあげています。

子育て・教育



◆ こども医療費助成の対象を拡大

入院は小学校卒業まで、通院は就学前までに広げました。さらに、導入された所得制限と1回500円の個人負担をなくし、中学生まで対象を広げようとしています。

◆ 市民病院で休日昼間の小児救急を継続

市民病院で24時間実施されていた小児救急が医師不足などを理由に平日昼間だけになっていました。ねばり強く再開を求め、休日昼間について復活させています。

◆ 妊婦健診の助成回数をふやす

1回だったのを、2008年から6回に、2009年からは14回にふやし、安心して出産できるように充実しました。不妊治療助成も求めています。

それ以外にも――

◆ 35人学級にむけ前進

小学校3年生と中学校3年生に35人学級をモデル実施(2校)しています(2008年～)。

◆ 中学校給食を実施(2008年から順次)――さらに改善を要求しています。

◆ 学校(2015年度完了予定)、保育所(2017年度完了予定)、幼稚園、の耐震化工事進む

◆ 保育所遊戯室にエアコンを設置(2009、2010年)

小中学校についても、設置にむけて協議する、との答弁を得ました(2010年9月議会)。小学校は6年間で、中学校は3年間で設置する計画になっています。

◆ 学童保育の時間延長

2009年度から、第4土曜日も開設。夕方6時半までに延長。

◆ 公立保育所3園で一時的あずかりを開始いずみ、吹田、藤白台の3園(2010年5月～)。

◆ 岸部診療所で病児・病後児保育を実施(2008年3月～)

◆ 図書館の開館時間延長を要求し、毎日開館が実現(2010年～)

◆ ワクチン接種に助成(2010年12月議会)(子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児肺炎球菌ワクチン)

※ 次回シンポジウムのお知らせ

テーマ: 「^{ぎやくたい}児童虐待と地域の子育てネットワークを考える」

日時 1月22日(土)午後2時～

会場 メイシアター集会室

